

23) キャリア支援委員会

委員長：田中 里佳

担当理事：三川 信之

委員：浅野 裕子、垣淵 正男、覚道奈津子、櫻井 裕之、辻 依子
土佐眞美子、舟山 恵美、松井 瑞子、森 文子、森島 容子
矢野 智之、山下 理絵、山脇 聖子、渡邊 理子

開催年月日：①2022年4月26日、②2022年10月21日、適宜 e-mail 委員会

活動の内容：

1. 第65回日本形成外科学会総会・学術集会（大阪）にて（令和4年4月20日）開催された委員会企画のシンポジウム、百人会議、座談会について、良かった点と反省点を話し合い、それを踏まえ次回企画についても協議した。
 - 〈1〉委員参加10人
 - 〈2〉座談会では16名の委員が5グループに分かれキャリア相談を行った。相談者が14名参加され、子育てとキャリアの両立、大学院への進学、留学、開業など具体的な相談が寄せられ、個々にアドバイスをを行った。
 - 〈3〉次回も座談会を設けることや特別講演の企画など意見交換を行った。
 - 〈4〉学会当日のシンポジウムを聞いたメディカルトリビューン社より覚道先生と宮下先生に取材が入ったが、百人会議のアンケート結果が掲載されており一部の意見が全体の意見として受け止められる可能性があったため、内容を精査し調整を行った。その結果、アンケート結果は掲載せず、日本形成外科学会の取組みやキャリア支援委員会の活動を紹介した上でお二人の講演内容を掲載することになった。（令和4年5月20日WEB公開）
 - 〈5〉日本形成外科学会員を対象にキャリア形成についてのアンケートを実施したい考えであったが、一旦保留とし、継続議論することになった。
2. 第66回日本形成外科学会総会・学術集会（長崎）にて学会初日（令和5年4月26日）に特別講演とパネルディスカッション、座談会を開催するプログラムを企画開催した。
 - 〈1〉委員参加11人
 - 〈2〉「多様性」をテーマとし3部構成で、特別講演、パネルディスカッション、座談会を開催する。e-mail委員会を経て、特別講演は作家で京都大学「令和版・ジェンダー論」の講師である羽生祥子氏を招き、組織でのダイバーシティについて講演いただくことになった。また、パネルディスカッションでは様々なキャリアを持つ6名の先生方にご登壇いただくことになった。座談会では小グループに分かれ懇談的にキャリア支援を行う。